

小学生約100名が浸水体験！

～水中歩行・水没ドア開閉を体験し、早期避難等の重要性を学ぶ～

－ 姫路河川国道事務所 －

揖保川減災対策協議会での議論を受け、姫路市では揖保川沿川の小学生を対象に「水防」や「防災」についての体験型授業を平成29年度から実施しています。

当事務所でも、**子供の間に浸水した状況を経験し、早期避難等につなげることを目的**に水中歩行・水没ドア開閉を体験できる装置を用いて、小学生に浸水した道路の避難を疑似体験してもらおうと共に、近年の水害や早期避難の重要性等を説明しました。

概要

対象河川：揖保川水系揖保川

位置図



- 日時：平成29年 7月 4日 (火) 9:30～11:30
- 場所：姫路市立網干小学校
- 参加機関：国土交通省 姫路河川国道事務所 5名
姫路市 危機管理室 2名
姫路市消防局 網干消防署 4名
姫路市立網干小学校 校長、教諭3名、児童98名
- 主催：姫路市 危機管理室



参加機関の紹介、挨拶の様子

【体験内容】

- ・水中歩行体験、水没ドア開閉体験
(姫路河川国道事務所)
- ・水害ハザードマップの説明
水防工法体験 (土のう作成、積み土のう工)
(姫路市危機管理室)
- ・消防車・救急車の展示、装備等の説明
(姫路市消防局 網干消防署)



小学生に水中歩行体験装置について説明する様子



水中歩行、水没ドア開閉体験の様子



水防工法、洪水ハザードマップの説明等の様子

水中歩行、水没ドア開閉体験した児童の感想

- ・浸水したところを歩くのは、足元に何があるかわからないため、怖かった。
- ・浸水すると、あんなにドアが重くなるとは思わなかった。
- ・テレビで見たことのある、洪水中での避難がとても歩きにくいと分かった。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
姫路河川国道事務所 調査課
〒670-0947
姫路市北条1-250
TEL 079-282-8211

